つかってわかる、現場が変わるちいさなコト。



[キズクご利用会社 | 活用事例]

COMTEX



工務店

H社様の場合

現場管理の中でも、監督にとって負担になってる業務といえば、現場写真の整理作業。 1現場に対して約1000枚の写真をデジカメで撮影するが、それを現場単位に整理する のに日々苦労していた。 これだけ写真を撮っているのにも関わらず、普段の現場進捗 として利用できていないのももったいないと感じていた。

Kizuku を導入することで、①写真の整理の簡便化 ②現場進捗共有の改善を図りたい。

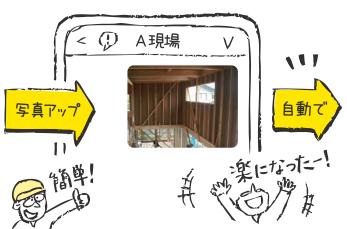
Rules 改善・必須ルール

- ●写真は、会社支給のスマホで撮影する
- ②撮影した現場写真はその都度、邸トークに投稿する
- 3社内外すべての連絡を Kizuku で行う



現場が変わる ちいさなコト。

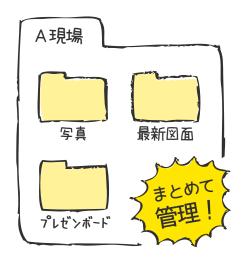






スマホで撮影→ 邸トークに投稿する 流れがスムーズで、便利になった。

邸トークに投稿する事で自動で現場 単位に整理されるので、写真整理の 苦労が激減した。



写真だけでなく図面も同じく現場単位で 保管できるので、管理・整理がしやすい。



邸トークは他の監督や業者さんも確認 できるので、現場の進捗共有が容易に できる。



全社への連絡が必要な場合にも、専用 トークルームに投稿するだけで全員に 周知でき、楽になった。



工務店/建材メーカー

H社/U社様の場合

「とにかく現場監督の電話は鳴りやまない。」例えば納材に関する連絡は、建材屋さんと業者さんの間に入ってやりとりをしており、電話ばかりをしているような状況だった。 建材屋さんの方としても、発注タイミングを知るのに監督に電話をかけるがつながらず、 困ってしまうことが多々あった。

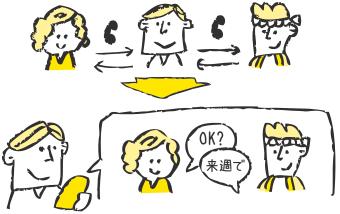
Kizuku を導入することで、①納材連絡の効率化を図りたい ②監督の電話の本数を減らし、やるべき作業に集中できるようにしたい。

Rules 改善・必須ルール

- **●**納材連絡はすべて邸グループトークを利用する
- 納材連絡は建材屋さんと業者さんが直接行う (建材屋・事務員さんが納材タイミングを確認し、 業者さんが返答する)



現 <mark>場 が 変 わ</mark>る ち <mark>い さ な コ</mark>ト。



納材の連絡が、建材屋さん⇒[トーク]⇒業者さんになり、 監督は客観的に目視するだけなので、連絡業務が減った。



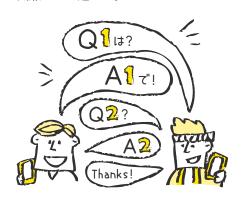
事務員さんとしては面識のない業者 さんとのやりとりになるが、トークで のやりとりであれば、時間を気にせず 気兼ねなく送れる。



建材屋さんと業者さんは、お互いのやり とりがしやすくなったことで、納材の ミスが減った。



ジャストなタイミングで納材されるようになり、大工さんが喜んでいる。



以前では電話がつながらないことが 多かったが、邸グループトークの利用 により電話の時よりも返事が早く届き 解決が速くなった。



工務店/建材メーカー

S社/E社様の場合

昨今、地震や台風など自然災害が多く発生している。災害後には各現場がどのような 状況になっているのか把握が欠かせない。今までは、電話をかけるもなかなかつながらず、 すべての現場へ足を運んで確認しなければならなかったので、全件把握をするにはかなりの 時間と手間がかかっていた。

Kizukuを導入することで、①スムーズな情報共有・収集(現場状況把握) ②集まった情報を効率的にまとめて、早急な対応を実施したい。

RUIESI改善・必須ルール

- **1** 被害状況を報告するための専用トークルームを用意する
- ② 台風など、事前対策を講じる場合には方針を監督が決め、 専用トークルーム内にて関係者に周知する
- ❸報告の際には「現場名」「異常あり/なし」「写真」を投稿する



現 <mark>場 が 変 わ</mark>る ち <mark>い さ な コ</mark>ト。

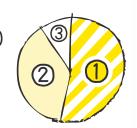
大阪北部震災での初期現場状況把握まとめ

情報提供:S社様



(1) 1) Kizukuで把握[44件](56%)

- ★ 通信状況も良好!
- ★ 写真も送れて状況が見えやすい
- ② 出向いて把握[28件](35%)
- ③ 電話で把握[7件](9%)



全現場数:79件

情報提供:E社様

A現場の トイレ起こして 固定しました

Kizukuを活用し、現地の業者様の協力のおかげで、地震発生から8時間以内には全現場状況の把握ができた。

台風対策および被害状況把握

B現場、 飛散していた ゴミを回収 しました D現場、 緊急性の高い ものについて 対応済みです

C現場は とくに問題 ありません E現場の ネットフェンス 倒れてました

全現場の状況が1つのトークに集まって くるので把握がしやすい。

2018年度台風対策





朝から台風確認、 対応ありがとうございました!引き続き 対策については継続 としたいと思います。

よろしくお願いします

関係者全員で共有できるので、安否 確認や次の行動を共有したり、特殊な 状況下でも平静を保つことができ、便利 に使えた。



PC使えない! スマホ使える!

各現場の資料や工程表は Kizuku に登録 しているため、停電になりPCが使えない 状況でも、スマホで問題なく仕事ができて みんな助かった。



商業用什器メーカー

T社 様の場合

商業施設

コミュニケーション不足による施工仕様の認識のくい違いや段取りミスなど…。 Kizuku を導入することで、 ①管理者・関係者の案件進捗共有 ②関係者同士の コミュニケーション充実 (業者、現場担当者、物流、工場など) を実現し対策したい。

Rules 改善・必須ルール

- ●課題・工程の進捗(開始・完了)をスタンプにて報告
- 2トークで現場状況共有、業者から現場施工状況を1日1回写真と進捗報告をトークに投稿
- 3 図面指示ファイルの登録



現 <mark>場 が 変 わ</mark>る ち い さ な コ ト。

推進のための「概要書」

資料提供:T社様

現在までのまとめ

- ・工事現場とのコミュニケーションは、明らかに向上しているように見える。
- 緊急の変更事項の対応も、現場へ図面や言葉で指示ができており、 「うっかりミスの防止」にも繋がる。
- ・図書(共有ファイル)が協力会社とも情報共有でき、 施工への直前報告業務も減る。

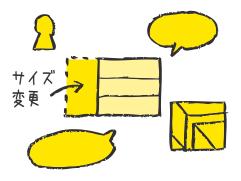
電話するまでもないが、



些細なことも気軽にこまめにトーク することでコミュニケーションの充実に つながった。

投稿に対するお礼など返事も、密な コミュニケーションにつながり認識の くい違いや段取りミスがなくなった。

仕様変更も即共有!



現場状況がリアルタイムに分かるので 現場担当者が関係者に即リアクション を取ることができるようになった。 工事担当者もいい準備ができる!



現場からの写真を交えた報告によって 正確に状況を把握し伝えることが可能 になった。また、長電話がなくなった。



コンビニチェーンの修繕工事などをおこなう

ある工事業者様の場合



コンビニチェーンの小修繕工事では、毎回事業者に対して報告書(施工前中後写真付き) の提出が必要になっており、「報告業務に時間がかかる」「タイムリーに現場写真が送ら れてこない」という課題があります。

Kizukuを導入することで、 ①タイムリーな写真報告収集(進捗・現場状況把握)

②報告書作成作業の業務効率化を実現し対策したい。

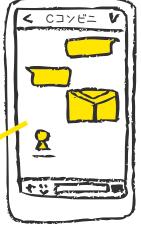
Rules 改善・必須ルール

- ●課題・工程の進捗(開始・完了)をスタンプにて報告
- ② 作業者が現場から直接施工状況を投稿する (施工写真、店舗承認員付完了報告など)

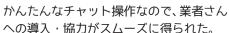












施工後、スマホ上で報告完了!





従来は、エクセルに写真貼付 して作成していた。

施工報告書作成手間が激減した。 ※事務員の報告書作成手間がなくなった。

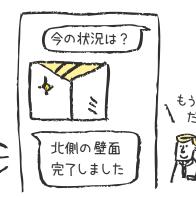


タイムリーに報告が可能になり、発注者 からの信頼が高まった。

※従来:報告まで施工完了後1日~2日 のリードタイム⇒1時間後に報告



作業者の直行直帰が増えた。 (パソコンを利用せず、スマホで作業完了 ができるので、楽になった。)



施工途中でリアルタイムに現場状況共 有でき、施エトラブルも減った。



CREATE THE FUTURE





- 本 社 〒933-0047 富山県高岡市東中川町 7-18 TEL. 0766-32-1777 FAX. 0766-32-1775
- 東 京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-5-7 NRE 八重洲ビル 2F TEL. 050-5799-0819
- 大阪 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町8-12 第3マイダビル4F TEL.06-6105-9911 FAX.06-6105-9922

福 岡 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-7-35 号 博多ハイテックビル 8F TEL. 050-5369-9792